



せなみっこ

第9号
令和4年11月29日
村上市立
瀬波小学校



瀬波小HP

「せなみっこまつり」

～異年齢集団活動をとおして～



校長 若月 隆雄

早いものでもうすぐ師走，12月です。令和4年も残りひと月余りとなりました。秋があつという間に過ぎ去り，冬の到来を感じさせる寒い朝夕になりましたが，せなみっこは元気いっぱい，友達と遊んだり，勉強したり，毎日の生活を楽しんでいます。

つい先日始まった気がする2学期も，まとめの時期となり12月23日には終業式を迎えます。さて，18日には，子どもたちが楽しみにしていた「せなみっこまつり」が行われました。「せなみっこまつり」には以下のようなねらいがあります。

- (1) 縦割り班の一員としての所属感を高め，異学年同士の関わり合う態度を養う。
- (2) 学級，学年の一員としての所属感を高めるとともに，よりよい学級，学年集団づくりに向けて建設的に協力する態度を養う。

瀬波小学校では，縦割り班活動（はまなす班活動）を大切にしています。はまなす班清掃活動，はまなす班遠足，1年生を迎える会，6年生を送る会など，はまなす班を基本にして活動を行っています。

- ①上級生は，主体的に役割を担いながら下級生に優しく接することができる。
- ②下級生は，ルールと上級生の言うことをしっかり守り，活動を楽しむことができる。

高学年の子供たちにとって，学校の中でのリーダーとして活躍することが，自己有用感を高めることにつながります。自己有用感とは，「人の役に立った」「友達に喜んでもらった」など，他者との関係があってこそ生まれるものです。今回のせなみっこまつりでも，上級生が下級生の面倒を見ながら，出店を回る微笑ましい姿がたくさん見られました。「せなみっこ」の素晴らしい姿に感心しました。

小学校は，6歳から12歳まで幅広い年齢層の子どもたちが集まる学びの場です。これからも「はまなす班活動」をとおして，社会性を育成していきます。

児童の感想紹介

私がせなみっこまつりで楽しかったことは，6年生の劇です。みんな演技が上手で，特にシンデレラ役の人の演技が上手でびっくりしました。3年生は，初めてお店を出したけれど，おもしろい工夫がしてあって楽しかったです。4年生は，お店の看板を使って誘導していたり，劇をしたりしていて楽しかったです。どの学年の出店も工夫されていて楽しかったです。

せなみっこまつりでがんばったことは，準備です。お客さんが楽しめるように工夫しました。5年生は9つのお店を出しました。準備をしながら，みんなが楽しめるものになっているかを考えながら準備しました。お店の看板を作ったり，お店全体の工夫を見直したりしました。来年は，6年生になるので，みんなが楽しめるお店を出したいです。（5年生）